

都田修兵氏（岡山短期大学幼児教育学科講師）による「子どもにとっての遊びを考えよう！」を開催しました。18名（含む子供2名）が参加しました。

2019年6月1日（土）13：00～14：30

「かくれんぼ」は勝ち負けを競う遊びでありながら、勝者は敗者によって、敗者は勝者によって救い出されるという相互救済の構造が成立しています。「鬼遊び」（鬼ごっこ）は、「俗なる世界」と「聖なる世界」をつなぐ「媒介者」の役割を果たしていると考えられることも可能です。このように、遊びがもつ深い意味を考えました。

